

令和3年4月30日
東日本国際大学

新型コロナウイルス感染症 再発防止に関する強化策

この度、東日本国際大学硬式野球部で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した件を踏まえ、学内関係者のこれまでのヒアリング、専門家のアドバイスを踏まえ、以下のとおり、再発防止に関する強化策を講じることとした。

1 一般的な注意事項

- 重要留意事項「3密の回避、手洗い・手指消毒、マスクの着用」はどのような場面でも徹底する。
- 毎朝の検温、体調観察を徹底する。
- 学生食堂等で食事の間、会話は禁止する(黙食の徹底)。
- 食事のためにマスクをはずした際、テーブルに設置してある消毒液で手指消毒を行うことを徹底する。
- 帰省・遠出については、当分の間、原則いわき市と帰省・遠出先の往復のみとする。
- 不要不急の外出はやめるよう徹底する。
- 友人・知人、親戚等との交流はなるべく控える。
- 夜の繁華街、カラオケ店等への出入りは禁止とする。
- 観光、娯楽（コンサート観賞、レジャー施設の利用、スポーツ観戦等多くの人が集まる場）はなるべく控える。
- お見舞い等の医療・福祉施設への出入りもできるだけ避ける。
- 外での飲食、会食はなるべく自粛する。
- 感染が疑われる場合は、別添のフローチャートに従い行動する。

2 部活動の実施方法等について

- 各部員は、毎朝検温等の体調観察を実施する。また、その結果を記録し、監督・コーチへ報告する。
- 練習施設にはアルコール消毒液を設置し、手指消毒を励行し、施設・道具等の消毒も実施する。
- 屋内競技については換気をこまめに実施する。
- 飲水ボトルは個別に用意し、共用を避ける。

- 練習場、試合会場への車両移動中は、必ずマスクを着用し、必要以外の会話は慎む。また、車内の換気を徹底する。さらに、練習も分散するなど密にならないよう配慮する。
- 体調等に不安を感じ練習参加を希望しない者に対しては、参加を求めない。
- 遠征等について
 - ・ 宿泊を伴う遠征は、5月11日(火)以降、公式戦のみ可とする。
 - ・ 感染対策と健康管理を徹底し、体調不良者は遠征に同行させない。
 - ・ 遠征中、体調不良者が出た場合は、最寄りの医療機関で診断を受けさせ、医師の判断を仰ぐ。その診断結果により、遠征継続の可否を判断する。
 - ・ 滞在期間中のホテルでは、マスクを着用し、外出は原則禁止とする。また、部屋間の行き来は禁止とする。
 - ・ 体調等に不安を感じ遠征参加を希望しない者に対しては、参加を求めない。
 - ・ 対外試合時は、対戦相手との不要な交流等の接触は極力避ける。

3 第二養窓会館(学生マンション)の運営方法等について

- 学生食堂について
 - ・ 朝食時は、20人程度にグループ分けを行う(収容可能座席は75席)。また、営業時間を延長する。
 - ・ 夕食については、コロナ禍の状況を見ながら、当分の間弁当とし、部員は各自の部屋で食べる。
 - ・ 学生食堂等で食事の間、会話は禁止する(黙食の徹底)。
 - ・ 食事のためにマスクをはずした際、テーブルに設置してある消毒液で手指消毒を行うことを徹底する。
 - ・ アルコール手指消毒液の設置数を増やす。また、椅子、テーブル等の消毒も徹底する。
 - ・ 食堂の換気をこまめに実施する。
- 居住者が帰省等する場合、当分の間抗原検査キットを手渡す。いわきに帰る前に、自分自身で検査を実施し、陰性を確認した上で学生マンションに戻る。
- 部屋同士の行き来は、必要・緊急時以外は禁止とする。通常は、部屋には入らず、ドア越しに携帯電話で連絡等を取りあう。
- 外部からの訪問者の出入りは、原則禁止とする。

再発防止に関する本強化策については、適宜見直すとともに、これを踏まえ今後更に詳細なマニュアルを作成し徹底を図っていく。